

HOKURIKU NOKAIDAI

北陸能開大 | 入校案内 | 2025



<https://www3.jeed.go.jp/toyama/college/>

〒937-0856 富山県魚津市川縁1289-1

学務課 TEL 0765-24-2205 FAX 0765-24-4770

総務担当 TEL 0765-24-5552 FAX 0765-24-4770

附属校 新潟職業能力開発短期大学校(2年制)
〒957-0017 新潟県新発田市新富町1-7-21
TEL 0254-22-1781(学務援助課) FAX 0254-23-2169

石川職業能力開発短期大学校(2年制)
〒927-0024 石川県鳳珠郡穴水町由比ヶ丘いの45-1
TEL 0768-52-1323(学務援助課) FAX 0768-52-3139



富山地方鉄道 「西魚津駅」下車徒歩約20分
あいの風とやま鉄道 「東滑川駅」下車徒歩約25分
あいの風とやま鉄道 「魚津駅」下車 魚津市民バス利用
「中島ルート」乗車約20分「北陸能開大前」下車



オープン
キャンパス
ストーリーズ



MANUFACTURING
PROMISES
YOUR FUTURE!

ものづくりが君の未来を約束します



NOKAIDAI
北陸職業能力開発大学校
HOKURIKU POLYTECHNIC COLLEGE

ものづくりの未来を担う 人材を育てる

校長 前澤 宏一

北陸職業能力開発大学校（北陸能開大）は、ものづくり人材育成を目的として、厚生労働省により、全国に設立された10校のひとつです。文部科学省による一般の工科大と異なり、工学的知識に加え、実験・実習に多くの時間を割き、高度な技能・技術が身につく教育訓練プログラムが用意されています。とくに、実習用の設備・装置が著しく充実していて、少人数教育による技術習得にウエイトが置かれていることが特徴です。

北陸能開大は、ものづくりを通して、若い皆さんに探究力、創造力、展開力をあわせ持つ高度な技術者になっていただくために、体系的な教育訓練プログラムを提供しています。この充実した教育訓練プログラムによって育成された人材は、企業から高い評価をいただき、14年連続して100%の就職率を達成しています。

若い皆さんが北陸能開大でものづくりにチャレンジされ、ぜひ日本のものづくりを先導されることを期待しています。

探究

北陸能開大
大学校理念

創造

展開

INDEX

北陸能開大の5つの強み	02	キャンパスライフ・サークル活動	21
大学校教育システム	03	ライフスタイル	23
生産ロボットシステムコース	04	授業料等・融資制度	25
学科紹介 生産技術科	05	早月寮(学生寮)	26
生産機械システム技術科	07	全国大会等の実績	27
電気エネルギー制御科	09	オープンキャンパス2024・ 専門課程入試日程	28
生産電気システム技術科	11	よくある質問	29
電子情報技術科	13	キャンパスマップ	30
生産電子情報システム技術科	15		
総合制作・開発課題	17		
就職実績	19		



1

企業で使用されている
最新鋭機器を用いた
実習・実験とカリキュラム



2

充実した指導が
受けられる少人数教育

*1学科定員25~30名、1教員あたりの
学生数10~12名



3

就職率100%と
高い就職満足度
きめ細かな就職指導

*就職率は14年連続。2023年3月修了生まで



4

各種資格取得等への
充実したサポート体制



5

学費の負担が少なく
キャンパスライフを満喫

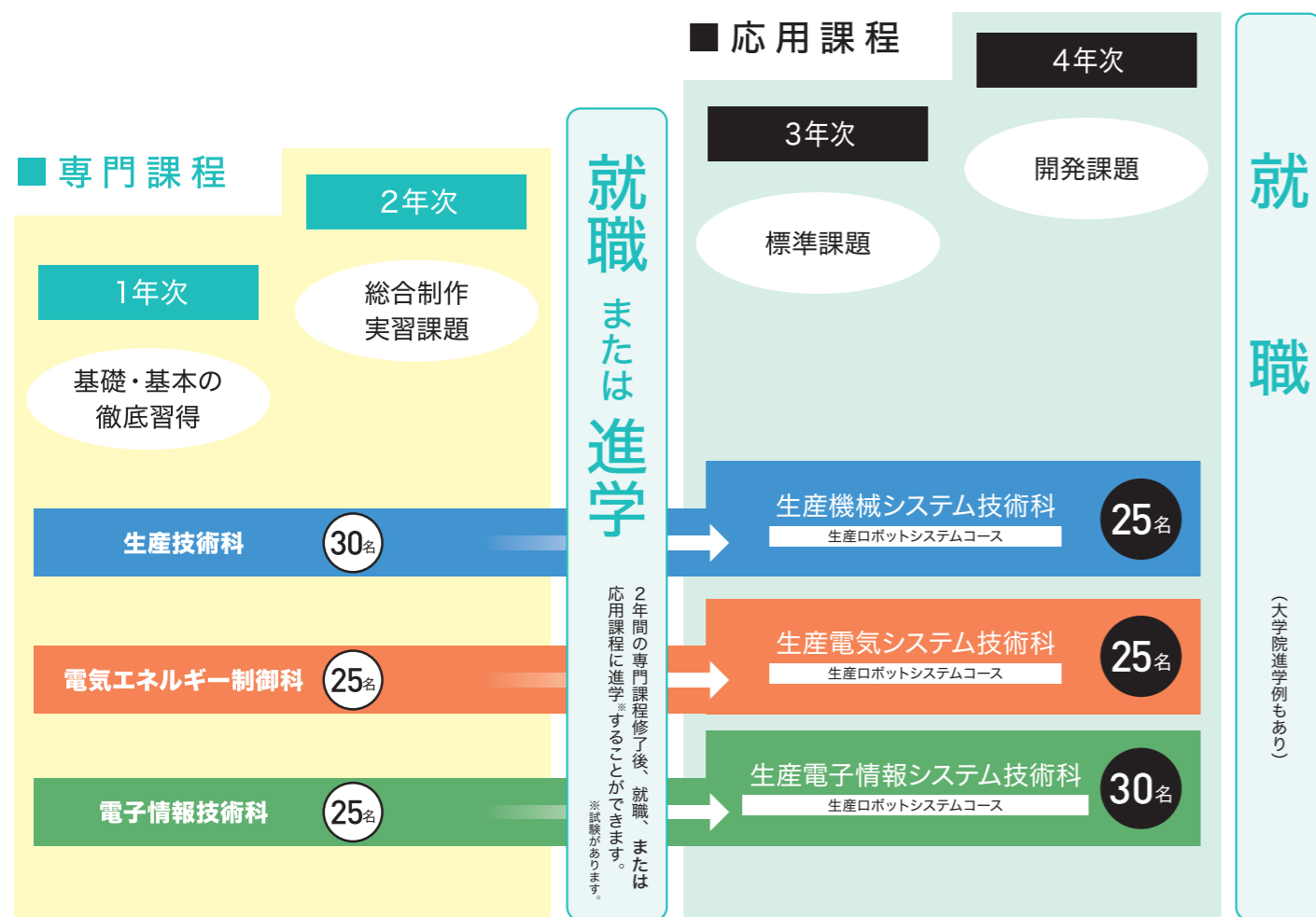
*初年度 年間約60万円。授業料を含む

大学校教育システム

概要

専門課程（1年次、2年次）では、深い知識と技術を兼ね備えた実践技術者となるための学習を行っています。

応用課程（3年次、4年次）では、製品開発や生産工程を構築できる生産現場のリーダーとなるための学習を行っています。



■ 専門課程

1年次

ものづくりに必要な基礎的な理論と基本的な技能・技術を一体的に学習します。

2年次

ものづくりに必要な高度な理論と、技能・技術を学習し、「実践技術者」としての素地が身につきます。

■ 応用課程

3年次

専門分野の技能・技術を深めるとともに、関連する技能・技術を習得し、それらを活用する能力を習得します。

4年次

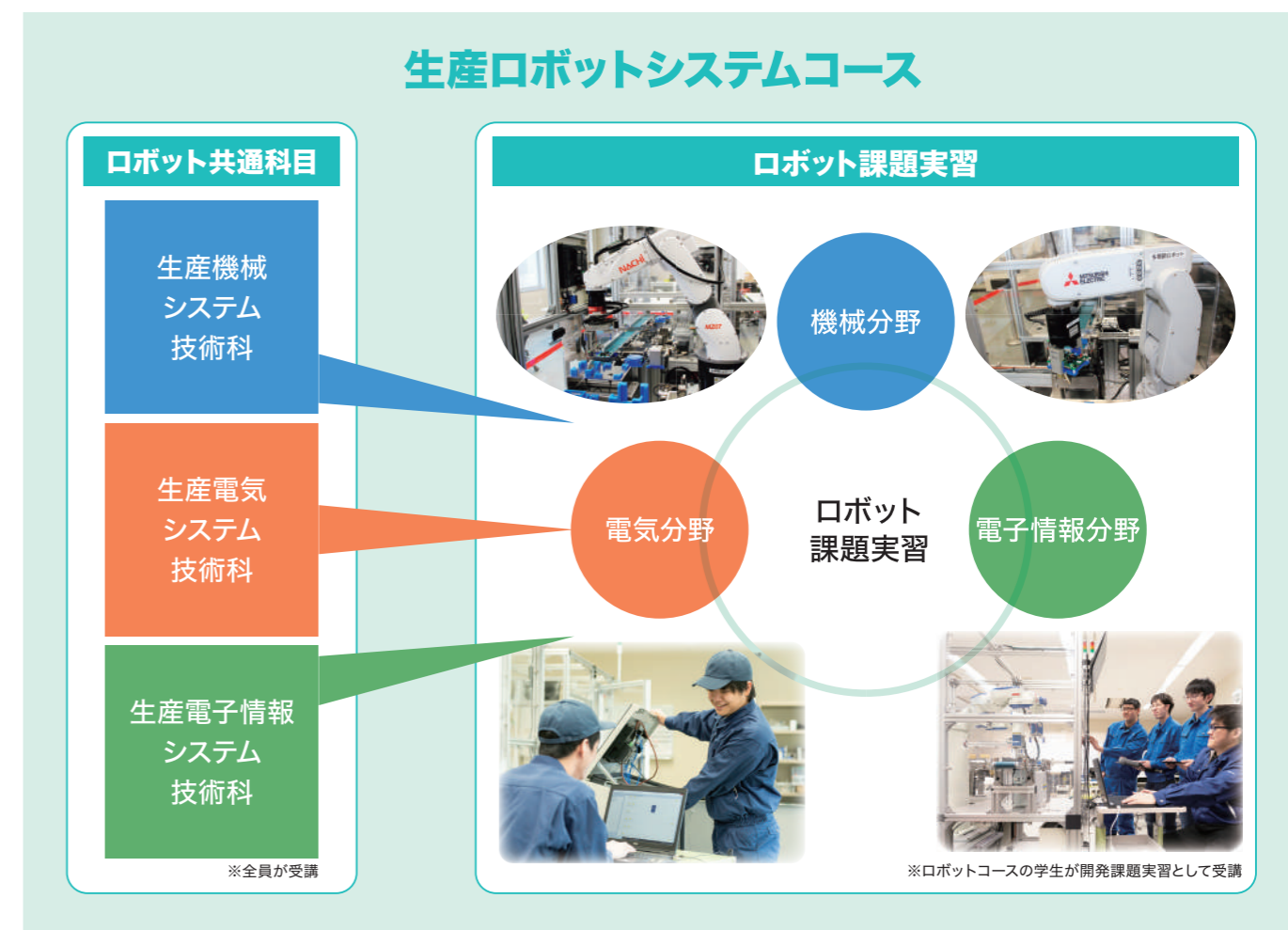
ワーキンググループ方式により、生産現場に密着した製品の企画開発から製作までの創造的・実践的のものづくり能力を習得します。

生産ロボットシステムコース

概要

応用課程の生産機械システム技術科、生産電気システム技術科、生産電子情報システム技術科の各科に生産ロボットシステムコース(以下ロボットコース)が設置されています。

応用課程1年次では、全科の学生がロボット共通科目を受講します。応用課程2年次になると、ロボットコースの学生は開発課題実習としてロボット課題実習に取り組みます。ロボットコースの学生がそれぞれの専門技術(機械設計、電気配線、プログラミング)を活かし、産業用ロボットを活用したセル生産システムの構築、運用管理、保全および改善ができる「将来の生産技術、生産管理部門のリーダー」を育成します。



目標

①産業用ロボットの利活用、人とロボットの協働、産業用ロボットの保守・メンテナンス技術、②システム構築、自動化システムの適用技術、③組込みプログラム、IoT技術に対応したフィールドネットワーク技術等を強みとし、システムや製品の企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理等に対応できる高度なテクニシャンエンジニアや将来のシステムインテグレータ(SIer)(SIerとはロボット技術を組み合わせて自動化システムを構築する技術者)におけるエンジニアの育成を目指します。

活躍の場

従来コースの就職先に加えてロボット SIer のエンジニアとして、さまざまな分野の製造現場(自動車・医療・食品等)の産業用ロボットを活用したシステム構築などで活躍できます。

生産技術科

Department of Production technology



YouTubeで見る

生産技術科では、ものづくりに必要不可欠な設計・加工・測定を3本柱として、その知識と技能・技術を学びます。学習を支援する設備として、アナログから、最新鋭のデジタル機器まで幅広く整備されているため、現在のデジタル社会において、日々進化・変革するモノづくり業界にも柔軟に対応できます。様々な生産現場において、即戦力として活躍できるエンジニアの育成を目指しています。

主要教科	教科	実験・実習
基礎	工業力学、材料力学、工業材料 基礎製図、機械数学 電気工学理論 コンピュータ基礎 機械制御、品質管理 安全衛生工学	基礎工学実験 機械工学実験 電気電子工学実験 情報処理実習
	メカニズム 機械製図、機械要素設計 機械加工、機械工作 数値制御、精密測定 シーケンス制御 油圧空圧制御	CAD実習、CAD/CAM実習 機械加工実習、機械工作実習 機械加工実験 数値制御加工実習 測定実習、シーケンス制御実習 機械製作実習、総合制作実習

主要な実験・実習設備

3次元CAD/CAM/CAEシステム、汎用工作機械
マシニングセンタ、ターニングセンタ、ワイヤ放電加工機
レーザー加工機、プレスブレーキ、シャーリングマシン
材料強度試験機、硬さ試験機、表面粗さ試験機
金属顕微鏡、画像寸法測定器、3次元測定機、切削動力計
ハイスピードカメラ、サーモグラフィ、円筒研削盤
平面研削盤、振動計測器

主な資格取得例

技能検定:普通旋盤2級・3級
技能検定:機械製図CAD2級
技能検定:機械検査2級・3級
技能検定:数値制御旋盤2級・3級
技能検定:マシニングセンタ作業2級・3級
危険物取扱者「乙三類、乙四類、乙五類」、QC検定

目指せる職種

生産設備製造、金属材料製造、金属加工、機械部品加工
機械整備・修理、機械検査
プラント・設備保全、営業技術者 等

授業・実習

Class / practice



機械製作実習

2年次に行う、「ボールねじ駆動一軸テーブル」装置の動作確認をしているところです。装置に組み込まれて使われる部品を、図面を元に加工を行い、その加工後の部品を組み立て、モーター駆動により、正しく動作するかを検証します。1年次には、ここで必要となる部品図を作成します。



測定実習(3次元測定)

2年次に行う、3次元測定器(株)ミツトヨ製:CRYSTA-Apex)を用いた実習風景です。機器の操作方法や、得られた結果の判断方法等について習得します。当該授業では、1年次に、ノギス、マイクロメータなどのアナログ測定、2年次には、画像寸法測定器を含むデジタル測定器についても習得します。



機械工学実験

2年次に行う、万能試験機(株)島津製作所製:AG-300kNNX Plus)を用いた金属材料引張り・歪み試験の実習風景です。機器の原理・操作方法や、コンピュータで計算・出力されるデータの判断方法等や結果の妥当性などの検証・考察について習得します。当該授業では、1年次に、機械加工・工作実習で使用する金属材料の基本的な物性評価確認の場にもなっています。

設備

Equipment



CAD室

CAD実習室(台数:36台)です。CAD(コンピュータ支援による設計製図)を中心とした実習のほか、PCを使用するほとんどの実習で活用します。その他、隣接教室に18名収容のCAD室もあります。



マシニングセンタ

マシニングセンタ(キタムラ機械(株):MyCenter-4XiF)です。当該機械は、おもに、「数値制御加工実習(2年次)」のほか、「総合制作実習(2年次)」で使用します。マシニングセンタは、このほか2台(株)スギノマシン製:セルフセンタSCV-915FE)所有しています。



射出成形機

射出成形機(日精樹脂工業(株)製:NEX50IV)1台です。当該機器は、「機械工作(2年次)」のほか、「総合制作実習(2年次)」で使用します。射出成形機とは、溶かした樹脂を金型内に流し込み、プラスチック製品を作るための機械です。

学生・先生からひとこと

Student・teacher message



日々進化、充実の毎日が送れます。

生産技術科1年

西脇 潤

私は工業高校機械科出身です。モノづくりのスキルを向上させて将来につながる、機械製造業で活躍することを希望しています。高校の先生から当校に在籍している高校の先輩方の話を聞くにあたり、当校での学びが私の希望とマッチしていると考えて当大学校への進学を決意しました。現在、クラスメイトと切磋琢磨しながら、楽しく学生生活を送っています。授業については、想像以上に授業時間がタイトで大変ですが、初めて学ぶ分野やいるいるな考え方に触れ、とても新鮮で充実した毎日を過ごしています。将来に向けて、当大学校での様々な学びを大事にして取り組んでいきます。

職業能力開発講師

中村 恭平

私たちの身の回りには、自動車や家電製品など様々な機械が溢れています。これらの機械は、私たちの生活を豊かにし、快適な暮らしを送るために欠かせないものとなっています。生産技術科では、そのような機械を作るのに必要なスキルを、講義・実習・実験を通して基礎から応用までを実学一体で学ぶことができます。私たちと一緒に機械について一から学び、人の役に立つ機械が作れるエンジニアを目指してみませんか？



機械を“使う”人から“作る”人へ!

生産機械システム 技術科



YouTubeで見る

Department of Production Mechanical Systems technology

深い知識と確かな
技術を身につける

機械設計、機械加工、制御システムおよび検査の基礎技術・技能と3次元CAD/CAM、CAE等のデジタルツールを有機的に連携させてものづくりを実践します。そして、製品の企画・開発および生産システムの構築・運用・維持・改善等に対応できる高度な実践技術者の育成、ならびに多様化した生産現場で活躍できる人材の育成を目指しています。

主要教科	教科
専攻学科	工業技術英語、生産管理、品質管理 経営管理、創造的開発技法、製品材料設計 精密機器設計、自動化機器、自動化機器設計 計測制御、生産自動化システム ロボット機器
専攻実技	電気・電子機器実習、情報機器実習 CAD・CAM応用実習、CAE実習 精密加工応用実習、計測制御応用実習 自動化機器応用実習、生産自動化システム実習 ロボット機器実習
応用実技	精密機器設計製作課題実習 自動化機器設計製作課題実習 自動化システム運用構築課題実習 ロボットシステム運用構築実習

主要な実験・実習設備

CAD/CAM/CAEシステム
半自動フライス盤、半自動旋盤
高速・高能率マシニングセンタ、5軸加工機
3次元造形機、高精度ワイヤ放電加工機

主な資格取得例

産業用ロボットの教示等および検査等の業務に係る特別教育

目指せる職種

機械設計技術者
自動機設計技術者
装置設計技術者
工場生産ライン設計技術者
機械加工技術者
生産設備保全技術者等

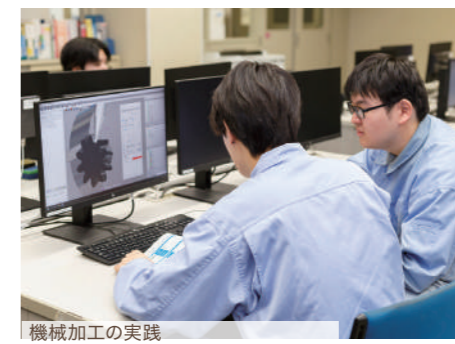
授業・実習

Class / practice



機械設計の実践

5～6名のグループに分かれて、与えられた課題仕様を満たす製品を設計します。目的に必要な機能を分析し、その機能を実現する機構・構造をポンチ絵として描く構想設計、CADを活用し、ポンチ絵に描かれた製品の姿を詳細化した計画図を作成する詳細設計を実践します。



機械加工の実践

5～6名のグループに分かれて、設計した製品の工程設計を実践します。加工対象製品の形状、寸法、材質、公差、表面性状などの設計情報に基づいて、適正な加工法、加工設備の選択を行うとともに、加工作業に必要な作業手順、加工設備の制御データの作成を行います。



産業用ロボットの活用

製造業では、産業用ロボットを導入し、生産設備等の自動化を図ることが一般的になってきています。当科でも産業用ロボットを導入しています。産業用ロボットの教示等・検査等の業務に係る特別教育を修了するとともに、産業用ロボットを活用した生産システムの構築も学びます。

設備

Equipment



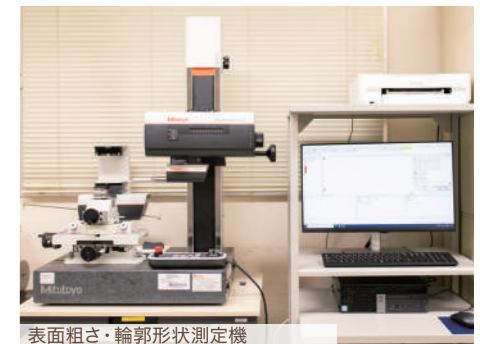
TAC-510 (TAKISAWA製) 3台

普通旋盤を数値制御化した工作機械です。旋盤は工作物を回転させて切削運動とし、バイトなどの工具に送り運動を与え、外丸削り・中ぐりなどの加工を行います。本機は工具と工作物の相対運動を位置と速度の数値制御で制御し、プログラム化した指令で加工できます。



KE-55 (MAKINO製) 6台

フライス盤を数値制御化した工作機械です。フライス盤はフライス工具を回転させて切削運動とし、工作物との相対運動をX・Y・Zの送り軸で与えて切削加工する機械です。本機は工具と工作物の相対運動を位置と速度の数値制御で制御し、プログラム化した指令で加工できます。



表面粗さ・輪郭形状測定機

この測定機は、図面上に与えられる「表面粗さ」と「幾何公差（輪郭度など）」の公差を測定する触針式の形状測定機です。測定方式は、表面粗さ用あるいは輪郭形状用の触針で加工物の表面をトレースし、その形状データを記録処理する方式です。

学生・先生からひとこと

Student・teacher message



新しいことと
とどんと挑戦!

生産機械システム技術科1年

槻尾 颯太

私は工業高校を卒業後、専門課程の生産技術科に入校し応用課程の生産機械システム技術科へ進学しました。応用課程では精密加工応用実習や標準課題実習などといった科目がスタートします。ここではグループワークが中心となってくるので、主体性やリーダーシップが自然と身に付きます。また、他科との交流も増えてくるので、これまで授業では触れてこなかった知識や経験を積むことができます。専門課程で身に付けた知識などを活かしてより実践的なものづくりを経験したい方は、ぜひ応用課程への進学をお勧めします。

職業能力開発講師

山崎 直哉

当科は、生産技術科を卒業した学生が進学する科です。ここでは、機械設計・機械加工・機械制御分野の専門技術・技能に加え、グループワークで仕事をする能力（対人関係能力）が求められます。自分たちの力で主体的に課題に取り組む中で、これらを実践していきます。まずは、生産技術科で基礎技術・技能をしっかりと身に付けてください。そして当科で、生産現場をリードできる力を持った機械技術者になることを目指しましょう。



技術・技能を高めよう!

電気エネルギー制御科

Department of Electrical Systems and Energy Control technology

電気技術エンジニアを目指して

電気エネルギー制御科では、製造業における産業用ロボットを活用した自動化、および工場やオフィスビルの電気設備に関する施工・保守・管理に必要な知識や技能を学びます。また、今後ますます重要視されるであろう省電力化技術や再生可能エネルギー（太陽光発電や風力発電など）を活用した、複合分散型発電システムの設備設計の知識や技術などを持っているエンジニアの育成を目指しています。



YouTubeで見る

主要教科	教科	実験・実習
基礎	電気回路、電磁気学 コンピュータ工学 電子回路工学 制御工学、品質管理 安全衛生工学	電気工学基礎実験 電子工学基礎実験 電子回路基礎実験 情報工学基礎実習
	電気・電子計測 シーケンス制御 センサ工学 電気機器学 電力管理 電気エネルギー概論 環境エネルギー工学 自動制御 制御プログラミング 機械工学概論	CAD実習 電気・電子計測実習 シーケンス制御実習 制御盤製作実習 FAシステム実習 電気機器実験 電力管理実習 電気設備施工実習 環境エネルギー実験 制御プログラミング実習 機械工作実習

主要な実験・実習設備

産業用ロボット実習装置
ラインオペレーション実習装置
太陽光発電実験装置
風力発電実験装置
再生エネルギー実験装置

主な資格取得例

第二種電気工事士
第一種電気工事士
技能検定：シーケンス制御作業2級

目指せる職種

電気設備設計、電気制御設計
ロボット装置の開発・製造
工場自動化装置の開発・製造
生産設備の保守・保全 等

授業・実習

Class / practice



産業用ロボット制御実習

パソコンやコントローラでロボットプログラムを作成し、実際にロボットを動かしてティーチングをします。作業は3~4人の小グループで行います。



FAシステム実習

これまでの実験・実習等で積上げたシーケンス制御の知識を生かし、自動制御プログラミングを作成します。



制御盤製作実習

電気配線されたものは、触れると危険なため基本的に盤に納められます。どのように配置し配線をすれば綺麗に見えるのかを考えながら配線方法について学びます。

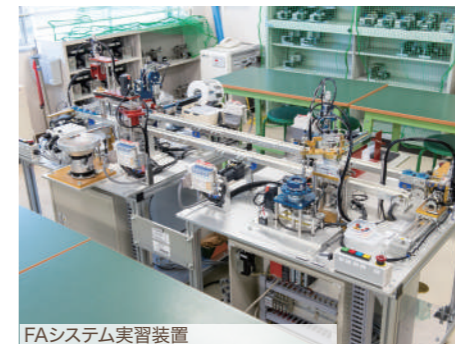
設備

Equipment



産業用ロボット実習装置

産業用ロボット実習装置です。6軸のモータを高精度の位置決めによって、テーブル上にあるワークを正確に動かすことができます。



FAシステム実習装置

FAシステム実習装置です。実際の製造ラインを模擬した実習装置となります。この実習装置を使用して空気圧やモータの自動制御について学ぶことができます。



制御盤

制御盤製作実習で作成した制御盤です。エレベータが上昇・下降できるように制御配線が組まれています。一人で一台の制御盤を組み立てます。

学生・先生からひとこと

Student・teacher message



一步一步
スキルアップ!

電気エネルギー制御科2年

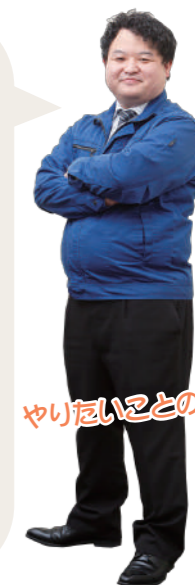
上田 祥也

私は、普通科高校を卒業し北陸職業能力開発大学校に入校しました。電気エネルギー制御科では、シーケンス制御や産業用ロボット制御実習、FAシステム実習を通じて自動化設備について深く学ぶことができました。総合制作では、自動搬送装置の制作に取組み、多くの問題に直面しましたが、モノづくりに関する知識も多く得られとても良い経験になりました。学んだことを発揮できるような仕事をしたいと考えています。

職業能力開発講師

杉山 眞宣

労働人口減少に伴う現場の人手不足により、現代社会ではロボットなどの省人化技術が欠かせないものとなっています。また製造現場はほとんどのものが電気で動いているため、専門知識を持った人の絶対数が不足しています。電気エネルギー制御科では、電気の基礎的な技術を学び、ロボットや生産ラインの設計や保全ができるまで到達することが可能です。皆さん、電気エンジニアの道にチャレンジしてみませんか？



やりたいことの探求を!

生産電気システム技術科



YouTubeで見る

Department of Production Electrical Systems technology

自動化社会のリーダーを目指せ！

生産電気システム技術科では、パワーエレクトロニクス技術と産業用ロボットを含めた自動化システム技術という2つの柱を通して、電動機制御をする技術や工場自動化技術などを習得します。また、自然エネルギーを利用した省エネルギー化や発電及び蓄電を行うための知識を習得します。これらの技術を活用した製品開発を行うためのグループワークを通して現場のリーダーとなる実践技術者の育成を目指します。

主要教科	教科
専攻学科	品質管理、生産管理 経営管理、工業法規 創造的開発技法 パワーエレクトロニクス 新エネルギー技術 自動計測 ロボット機器
専攻実技	自動化システム応用実習 コンピュータ応用実習 電子装置設計製作実習 電動車両走行システム設計製作課題実習 発電電力制御システム設計製作課題実習 ロボット機器実習 ロボット装置設計製作実習
応用実技	電力応用装置設計製作課題実習 工場自動化システム設計製作課題実習 自然エネルギー応用装置設計製作課題実習 ロボットシステム運用構築課題実習

主要な実験・実習設備

制御盤組み立て実習装置
自動計測実習装置
電子回路設計CAD
基板加工機
電力応用実習装置
発電電力制御システム製作実習装置
産業用ロボット実習装置

主な資格取得例

第三種電気主任技術者
技能検定：シーケンス制御作業2級
技能検定：電気系保全作業2級
第一種電気工事士
産業用ロボットの教示等および検査等の業務に係る特別教育

目指せる職種

機械装置の設計、開発技術者
自動化・省力化装置の設計、開発技術者
メカトロニクスエンジニア、ロボティクスエンジニア
電気設備の設計・施工・管理者 等

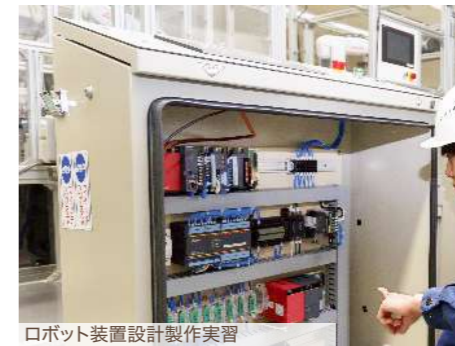
授業・実習

Class / practice



電力応用機器実習

電動車両に取り付けるモータと動かすための制御回路を設計し、製作します。設計通りに完成したかを様々な測定装置を使用して、確認します。



ロボット装置設計製作実習

ロボットと組み合わせた工場の自動化制御を設計製作する技術を習得します。産業用ロボットや産業用マイコンであるPLC、空気圧制御装置などとネットワークを組み、連携した自動化システムを設計・構築します。

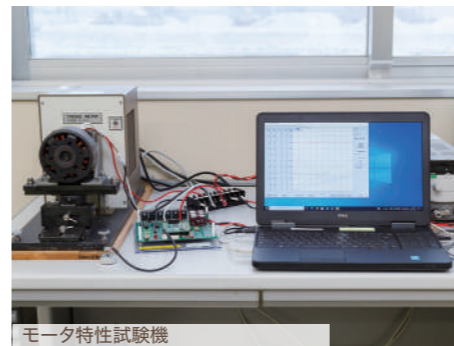


電気設備設計製作実習

太陽光パネルの直流電力を家庭用の交流電力に変換する変換装置の制御実験を行います。商用電源に接続し、発電するための系統連系に関する知識を身に付けます。

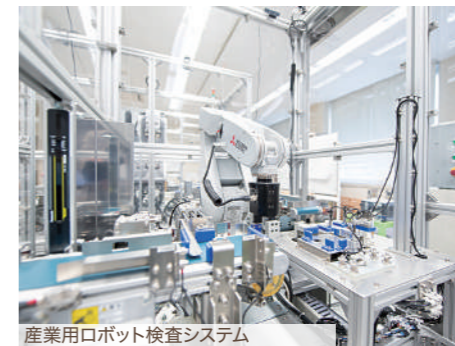
設備

Equipment



モータ特性試験機

電動機の特性を計測する装置です。電動機の実出力やトルク、回転数、電流、電圧などのパラメータを計測し、トルクカーブを自動的に算出します。電動車両に装着する電動機の実験製作で使用します。



産業用ロボット検査システム

工場の生産ラインで稼働する産業用ロボットを使って電子回路基板が正常に動作するかを確認する装置のシステムです。ロボットに動作を教える教示やロボットと生産ライン、検査装置との連動を行うためのプログラム学習ができます。



3Dスキャナ

3Dスキャナの使用方法を習得することで、造形物の体積計測や3Dプリンタと連動した再構築技術を身に付けます。

学生・先生からひとこと

Student・teacher message



電気が教えてくれるモノづくりの魅力

生産電気システム技術科1年

金子 祐士

電気エネルギー制御科で学んだ知識をさらに深く学んでみたいと思い、応用課程を志望しました。私が応用課程に進学し電気の魅力を感じた授業は、電動車両設計製作実習です。この実習では、モータや基板の設計・製作方法、プログラムを学び、コンセプトに合った車両が正常に動作した時はとても感動しました。

職業能力開発准教授

篠崎 健太郎

今、世の中では工場の自動化が急速に進み、電動車両の開発を世界で競争しています。工場では、産業用ロボットと人が同じ環境で共に作業をする協働の環境が構築されています。電動車両では、より速く、省エネルギーで運転する電動機システムが研究されています。生産電気システム技術科では、これらの知識や技術を身に付け、即戦力となる人材を育成しています。



変化する制御の世界を体感しよう



電子情報 技術科



YouTubeで見る

Department of Electronic Information technology

ハードとソフト、両面に
精通するエンジニアを目指す

電子情報技術科では、ロボットや家電に代表されるような組込み機器の製作に必要な知識と技術を学びます。組込み機器を製作するには、電子回路の設計・製作に関するハードウェアの知識・技術と、その機器の動作を制御するためのソフトウェアの知識・技術が必要となるため、その両面に精通しているようなエンジニアの育成を目指しています。

授業・実習

Class / practice



組込みソフトウェア実習

プログラミング実習の様子。1年前期にC言語、2年前期にJava言語を学びます。電子CADやFPGAに関する実習などでもパソコンを使用します。



電子回路設計製作実習

電気回路や電子回路、マイコン周辺回路の製作や測定を行う実習は、実習場で実施します。1名ずつ、あるいは2～3名のグループで課題に取り組めます。



総合制作実習

2年次の総合制作実習では、1年次で学んだ内容をもとにテーマごとに新しい内容を学び、卒業までに成果物の完成を目指します。写真は、VRアプリケーションを開発している様子です。

設備

Equipment



C204パソコン室

1年生用パソコン室です。Windows10環境にC言語やJava言語開発環境、組込みプログラム開発環境、電子CAD/CAMソフトウェアなどがインストールされ、すべての授業で使用することができます。



C203パソコン室

2年生用パソコン室です。1年生用パソコン室と同じ環境が用意されているため、1・2年生が同時にパソコンを使用することができます。



C304 電子基礎実習室

電気・電子分野の実験・実習を行う教室です。写真は、電子機器製作実習で、電子機器の配線(束線)を製作している様子です。

学生・先生からひとこと

Student・teacher message



自然と技術が
身に付きます!

電子情報技術科1年

奥山 蒼梧

私は普通科高校から北陸能開大に入校しました。専門的な授業が多く、不安な部分も多かったですが先生方からのサポートも手厚く、高校で専門的なことを学習していない私でもわかるように細かく指導してくださいました。高校で学習してきた人と同じレベルで学んでいます。実習では課題の製作を通して、技術が自然に身に付き、ものを作り上げる達成感が味わえます。将来、プログラマーになるために資格試験など色々なことに挑戦していきたいです。

職業能力開発講師

齋藤 竜馬

私たちの生活は、電子情報通信技術によって支えられており、近年は、DXの推進により、IoT・AI・ビッグデータ・5G・MR・協働ロボットなどの複合的な技術が浸透しつつあります。当科では、IT分野や組込み分野の実践的な技術者の養成を目的に、ハードウェア、ソフトウェア、情報通信技術等、幅広い技術をバランスよく学ぶことができます。授業以外でも、技能五輪全国大会等への取り組みや各種試験の挑戦にも教員が一丸となって支援しております。皆さんの将来を見据えた学びのお手伝いをしますので、ものづくりの技術者を目指し、ぜひ一緒にがんばりましょう。



明日を創る技術を
求めて!

主要教科	教科	実験・実習
基礎	電磁気学、電子工学 電子回路 情報通信工学 データ構造・アルゴリズム 組込みシステム工学 環境エネルギー概論	アナログ回路基礎実習 デジタル回路基礎実習 情報通信工学実習 電子機器製作実習 組込みソフトウェア基礎実習
	アナログ回路技術 デジタル回路技術 センサ工学 マイクロコンピュータ工学 組込みオペレーティングシステム ファームウェア技術 インタフェース技術	アナログ回路実習 デジタル回路実習 マイクロコンピュータ工学実習 ファームウェア実習 組込み機器製作実習 総合制作実習

主要な実験・実習設備

ネットワークサーバ
デジタルオシロスコープ
電子CAD(CR-8000)
基板加工機
パーソナルコンピュータ(Windows、Linux)
計測制御システム
組込み機器実習システム

主な資格取得例

技能検定:電子機器組立て作業2級
ITパスポート
基本情報技術者

目指せる職種

組込みソフトウェア技術者
電子回路設計技術者
システムエンジニア
情報通信機器・電子機器設計開発エンジニア
ネットワークエンジニア 等



生産電子情報システム 技術科



YouTubeで見る

Department of Production Electronic Information Systems technology

「ひと」と「もの」が相互に
つながる高度情報社会で
即戦力として活躍する

身の周りの電子機器や家電、産業機械にはコンピュータが組み込まれ、あらゆるものがネットワークでつながる世の中となりました(IoT)。また今後DX(デジタルトランスフォーメーション)が進むことでその可能性はさらに広がります。当科では、IT業界で必要とされるプログラミング技術、セキュリティの知識をさらに深め、組み込み系システム開発に重要な、アナログとデジタルによる複合電子回路の回路設計、センサ活用などのハードウェア技術と、産業用ロボットの基礎知識を習得できます。また、このような電子系と情報系の要素や関連知識と技術を融合して、製品やシステムの企画・開発および設計・製作から評価までできる生産現場のリーダーとなる人材育成を目指しています。

主要教科

教科

専攻 学科	生産管理、品質管理、創造的開発技法、組み込みシステム設計 複合電子回路応用設計技術(電子回路理論と設計) セキュアシステム設計(ネットワーク)、ロボット機器
専攻 実技	実装設計製作実習(電子CADや回路製作) 制御回路設計製作実習 センシングシステム構築実習(画像処理) 通信プロトコル実装実習(プログラミング) 組み込みシステム構築実習、AI技術応用、ロボット機器実習
応用 実技	電子通信機器設計製作課題実習 組み込みシステム構築課題実習

主要な実験・実習設備

マイコン制御開発ソフトウェア、電子回路設計ソフトウェア
プリント基板設計ソフトウェア、2次元CADソフトウェア
FPGA開発環境ソフトウェア、デジタルオシロスコープ
スペクトラムアナライザ、トラッキングジェネレータ
プリント基板加工機、卓上レーザー加工機

主な資格取得例

技能検定：電子機器組立て作業2級
基本情報技術者、応用情報技術者
産業用ロボットの教示等および検査等の業務に係る特別教育

目指せる職種

システムエンジニア(オープン系・Web系)
プログラマ(受託ソフトウェア、社内システム、アプリ開発)
ネットワークエンジニア(ネットワーク・サーバ構築/運用/保守)
カスタムエンジニア、組み込み系エンジニア
電子回路技術者・電気設備の設計、施工、管理者 等

授業・実習

Class / practice



組み込みシステム構築実習

プログラミング実習では、1人1台のコンピュータ環境が整備され、様々な設計や開発を行うことができます。



制御回路設計制作実習

システムの中核をなす、電子回路基板の設計から製作・実装まで、一貫して進めていきます。



標準課題(ワーキンググループ方式)

システム開発は規模が大きく、共同作業が重要となります。共通認識を持つようにミーティングを重ね、設計資料を作成します。

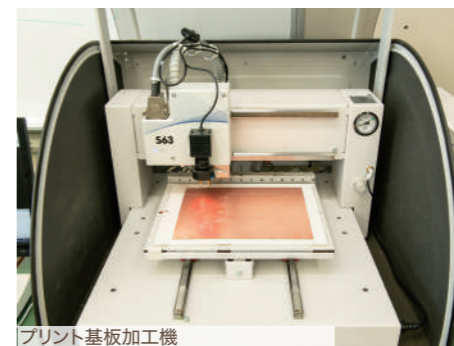
設備

Equipment



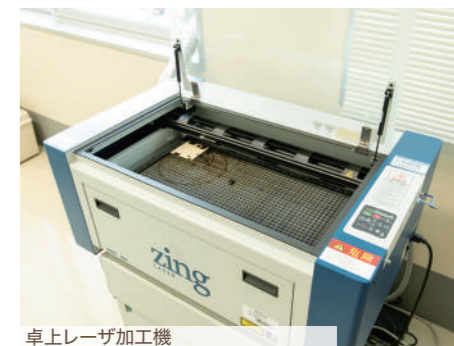
スペクトラムアナライザ

電力や電圧を周波数軸で観察し二次元的に表示する装置です。オシロスコープでは対応できない無線通信機器など高周波回路の反射や利得、損失を測定します。



プリント基板加工機

プリント基板(PCB)をリユータで削り配線パターンに加工します。部品取付孔も自動的にあけることができ、電子回路製作に必要な回路を電子CADで設計し、専用基板として作成することができます。



卓上レーザー加工機

アクリル板や木材板を切り抜くことができます。穴をあけて電子回路や電子機器の取付台を製作したり、切り込んだ板材を組合わせたケースを作ることもできます。

学生・先生からひとこと

Student・teacher message



グループによるシステム
開発経験でレベルアップ!

生産電子情報システム技術科1年 皆川 孟史

応用課程では、専門課程で学んだソフトウェア・ハードウェアの知識や技術を活かして、Androidアプリ開発や画像処理などを学びます。また、1年後期の標準課題では、グループに分かれて仕様決定から製品のテストまでの一連の流れを実習を通して学びます。コミュニケーション能力や、製品開発の手法を身につけることで、企業に就職したときに即戦力になることができます。これからの時代に求められる情報技術について実習を通して身につけられることが、この科の特徴です。

職業能力開発准教授 戸塚 俊秀

「十分に発達した科学技術は、魔法と見分けがつかない。」有名なSF作家の言葉です。電子情報技術は、センサという「感覚器」を、モータという「筋肉」を、ネットワークという「繋がり」を、コンピュータという「知性」を、あたかも魔法のように、モノや人に付与することができるスキルです。そして、その使い手は、スマートフォン、ロボット、AIなど、魔法付与された製品やサービスの創造を通して、世界をより豊かにする役割(ロール)を担っています。あなたも当校で、未来の魔法使いを目指してみませんか?



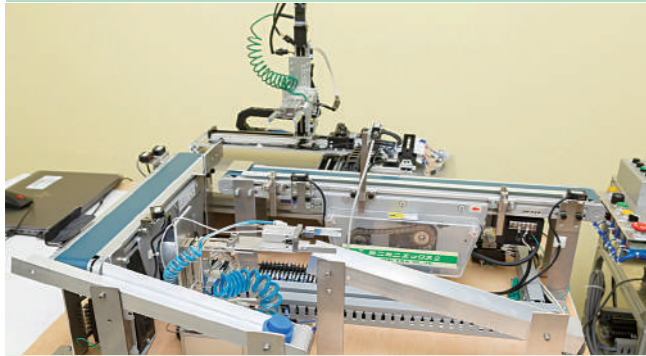
歩く早さで技術を
駆使する

総合制作は、専門課程のまとめとして、学生自ら設計・製作を行う実習です。テーマによっては、実用的な製品を目指したもの、既製品をベースに改良を加え、その利用改善を目指したもの、レースや大会を目指したものなど多岐にわたります。制作を進める中では、個々に解決しなければいけない問題が色々あります。学生一人ひとり、自らテーマの完成を目指して、自分の知識・技能をもって取り組むことにより、授業や実習で曖昧だったことが明確にできます。

開発課題は、実際の製造現場での働き方などを強く意識しています。応用課程3科がそれぞれに協力・補完しあいながら、企画から製作に至るまで、これまでに学んだことをすべて活用して、4年間の集大成を図るワーキンググループ方式による応用実習です。

この実習により、自分の専門分野にきちんと責任を持つことはもちろんですが、他の専門分野とのコラボレーションにおける自分の在り方をしっかりと身につけることができます。開発課題を通して、「ものづくり現場を担う将来のリーダー」を育成します。

ロボットシステムの製作



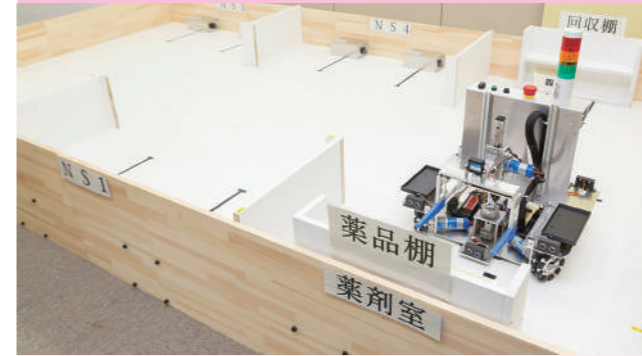
4軸直交ロボットと2軸回転ロボット及びベルトコンベアを用いて、模擬生産システムの構築を行いました。製品に見立てたワークを高さセンサや色判別センサを利用して、4軸ロボットで組み立て、2軸回転ロボットで選別します。

IoTを活用したドローンの製作



IoT技術で遠隔操作が行えるドローンを製作しました。ワイヤレスコントローラーにより、ゲーム機に近い操作が可能です。FPVカメラを搭載しており、FPVゴーグルへ映像を送ることで、操縦席に座っている感覚を味わえます。

病院内において薬品搬送を行うロボットの開発



「看護師の負担を減らす」というコンセプトのもとに、薬品搬送用のロボットシステムを開発します。医療現場の調査を行い、縮小サイズのフィールド環境を構築し、医療現場におけるロボット活用の概念実証を行います。PCとロボットの通信を交えて、一連の動作の完成を目指して開発を進めていきます。

自動琉綿機の開発



昨年度、先輩たちが綿繰り機を完成させたので、我々は次のステップとして琉綿機に着手することにしました。琉綿とは、綿繰り後の綿を繊維方向が揃った線状の塊にする作業のことを言います。30gの綿を(300gの実綿に相当)30分間で琉綿を行い、ノントラブル運転、ごみ除去機能の付加、供給部以外の全自動化が可能な装置の開発を目標としています。

総合制作

開発課題

VR・MRを利用した広報ツールの制作



VR・MR技術を活用し、インターネット上で、実習体験・当校内のVRツアーを行うことができるソフトウェアを開発しました。このソフトウェアを利用することで、当校の魅力を知ってもらうための広報ツールとしても活用可能です。

射出成形用金型の設計・製作



射出成形用金型を用いた成形品を製作しました。成形品の企画から始まり、金型設計・製作、成形までのすべての作業を学生が主体となり行います。今回の成形品は、「小皿」です。成形品の「小皿」は、イベントなどで配布します。

VRサイクリング体験装置の開発



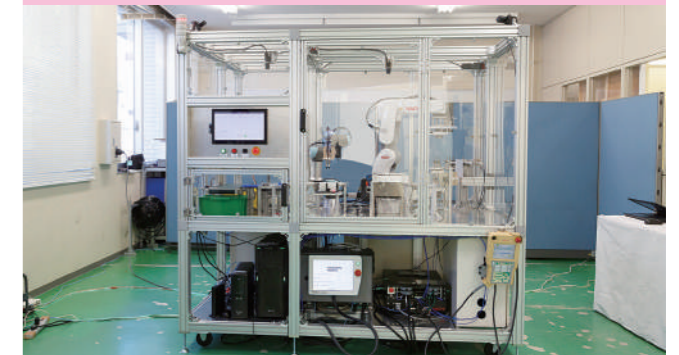
運動不足の解消をテーマに、中強度、高強度の運動ができるサイクリングとVirtual Reality (VR) 技術を合わせたVRサイクリング体験装置を開発しました。仮想空間のアップダウンや、手元でのギア変速に従って生じるペダル負荷の増減と登り坂、下り坂に応じた体感を機構によって表現しています。

無人搬送システムの開発



無人搬送車 (AGV) は、床面に設置したラインを認識して走行する経路誘導方式が主流です。そのため、AGVの導入時は、ラインを設置するための床面の舗装や通路幅を確保する必要があります。そこで、事前に床面を整備する必要のない「自己位置推定機能」と「走行制御機能」を有し自立移動のできるAGVの開発を行いました。

産業用ロボットを活用した樹脂成形品の追加システム開発



本課題は昨年度から引き継いだミユキ化成株式会社との共同研究テーマです。今回は二台の産業用ロボットによる並行作業を行うことで昨年度よりもタクトタイムの短縮を目指します。また、小さいワークの把持ができなかったことや加工条件どおりに連続して加工ができなかった問題点の解決を目指し開発を行いました。

地元企業も
応援!!

きめ細かい就職支援

+

学生一人一人の努力

=

+

地元企業の応援

14年連続就職内定率

100%

北陸能開大では、「ものづくり」に特化した教育を実施しており、その職業能力は企業から高く評価されています。雇用環境の厳しさが続く中、14年連続100%の就職内定率を達成しています。(2023年3月修了生までの実績)

修了生の声



2021~2023 主な就職実績

専門課程

生産技術科

YKKAP(株) / YKK(株) / (株)MOLDINO
(株)スギノマシン / (株)富山村田製作所
三光合成(株) / シロウマサイエンス(株)
ダイキン工業(株) / 大建工業(株)
中越合金鋳工(株) / 津根精機(株) / 萩浦工業(株)
北陸アルミニウム(株) / コンチネンタル(株)
キタノ製作(株)
アイシン軽金属(株)
富山地方鉄道(株)
(株)カイスイマレン
ミユキ化成(株)

応用課程進学率

(2023年3月)

78.5%

(修了生28名中22名進学/6名就職)

電気エネルギー制御科

YKKAP(株) / YKK(株) / (株)アイザック
NSK富山(株) / (株)トヨックス / シードシステムズ(株)
中越精器(株) / 北陸電機製造(株)
日精樹脂工業(株) / (株)ハナガタ / (株)富山技術研究所
立山科学グループ / (株)MOLDINO
(株)インフラックスジャパン / 朝日建設(株)
(株)東洋電機製作所 / (株)スギノマシン
津根精機(株) / (株)きんでん
(株)高志インテック
三協立山(株) / 三晶MEC(株)
(株)セイキ

応用課程進学率

(2023年3月)

65.7%

(修了生35名中23名進学/12名就職)

電子情報技術科

YKKAP(株) / (株)小谷製作所 / (株)村中製作所
(株)富山村田製作所 / 中越精器(株) / コンチネンタル(株)
北陸アルミニウム(株) / 三光合成(株) / 三菱日立ツール(株)
鹿島興亜電工(株) / (株)カイスイマレン
(株)北陸コンピュータービジネス / 富山データ機器サービス(株)
(株)ハナガタ / YKK(株) / (株)三和製作所
菱越電機(株) / (有)ペンタプラン
(株)シキノハイテック
日産自動車(株)
三芝硝材(株)
テクノプラス(株)
川端鐵工(株)
(株)ユニテ

応用課程進学率

(2023年3月)

67.7%

(修了生31名中21名進学/10名就職)

応用課程

生産機械システム技術科

YKK(株) / エヌアイシ・オートテック(株) / (株)内山精工
(株)北村製作所 / (株)桑山 / (株)スギノマシン / (株)セイキ
中越合金鋳工(株) / (株)富山村田製作所
(株)日本抵抗器製作所 / (株)日立産機中条エンジニアリング
(株)マスオカ / (株)松村精型 / (株)ロキテクノ
シーケー金属(株) / 澁谷工業(株) / 津根精機(株)
ファインネクス(株) / (株)アルプス技研
シブヤマシナリー(株) / 三晶MEC(株) / 日研プラント(株)
(株)ナチマシナリーエンジニアリング
シロウマサイエンス(株) / NSK富山(株) / 太平洋製鋼(株)
サンエツ金属(株) / コマツNTC(株)
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構
(株)広上製作所 / (株)ミズノマシナリー / THK新潟(株)
古河電池(株) / タカノギケン(株) / 日本ベアリング(株)
シブヤパッケージングシステム(株) / 東和(株)

生産電気システム技術科

(株)サブラ / (株)スギノマシン / (株)セイキ
津根精機(株) / (株)東洋電機製作所 / (株)富山村田製作所
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 / コーセル(株)
澁谷工業(株) / 立山科学グループ / 北陸電機製造(株)
セキ技研(株) / (独)鉄道建設運輸施設整備支援機構
技研(株) / (株)開進堂 / (株)宮本工業所 / 日本リーテック(株)
杏林製薬(株) / (株)広上製作所 / (株)不二越
シロウマサイエンス(株) / ファインネクス(株)
(株)きんでん / 鹿島興亜電工(株)
(株)国際電気セミコンダクターサービス
日本電設工業(株) / (株)高岡ケージ工業 / 三協立山(株)
昱工業(株) / (株)久世ペローズ工業所 / (株)KEC

生産電子情報システム技術科

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 / (株)アイベック
(株)アスプロコミュニケーションズ / (株)シキノハイテック
(株)ソフト / (株)高志インテック / (株)日本オープンシステムズ
(株)プロックス / (株)HCSプラス / (株)松村精型 / (株)ユーコム
北星ゴム工業(株) / (株)佐文工業所 / (株)トヨックス
コマツNTC(株) / コンチネンタル(株) / サイバーコム(株)
シードシステムズ(株) / 立山科学グループ
トーテックアメニティ(株) / 日本ソフトテック(株) / TSK(株)
ダイヤテックス(株) / 北電情報システムサービス(株)
(株)アルプス技研(株) / マイナビEdge / (株)ビジュアルソフト
(株)エヌ・シー・ティ / 北銀ソフトウェア(株) / 朝日印刷(株)
三協立山(株) / (株)富山村田製作所 / NSK富山(株)
(株)スマートアグリカルチャー磐田
(株)北陸コンピュータービジネス / 富山高等専門学校
富山大学大学院進学 (2021年2名、2022年2名、2023年2名)

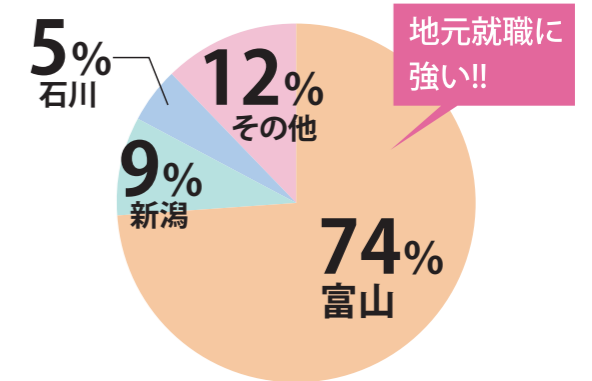
就職支援アドバイザー
新原則子

就職を考えると、学生気分から大人への意識の切り替えが大切です。「有名だから、格好良い職種だから」といった単純な憧れではなく、求人情報を読み取り、働くことへの自覚が求められます。

こうした就職活動をさまざまな角度からサポートするのが就職支援室です。素早い企業情報収集と学生一人ひとりに寄り添った助言を基本に、採用実績のある企業との関わりを深め、地元の新川地区振興会会員企業とも連携。企業と就活生の「生の声」を聞く実践型支援で、真に働きたい企業への就職を目指します。



就職内定企業の所在地



(2023年3月実績)

富山県内出身者が多いため、富山県内への就職が中心です。

! PICK UP !

学内合同企業説明会



3月の就職活動の解禁に合わせて、学内で合同企業説明会を開催します。富山・石川・新潟の企業を中心にご参加いただいております。実際に企業の方から直接話を伺います。

就職支援ガイダンス



専門課程・応用課程の1年生の10月からのガイダンスでは、就職活動の心構え、業界研究、自己分析、筆記試験対策、面接試験対策などを実施します。(専門課程1年生は就職希望者のみ参加)

ENJOY! CAMPUS LIFE

日頃の成果を発表するため、
ポリテックビジョンほか、
さまざまなイベントや競技会に
参加しています。



全国大会でも活躍しています!!

自分の技術力を試そう!!

球技大会や創魂祭で

盛り上がる!!

年間スケジュール



- 4 ●入校式
- 5 ●応用課程：開発課題
テーマ発表会
●球技大会
- 6 ●オープンキャンパス
●専門課程：総合制作
テーマ発表会
- 7 ●オープンキャンパス
●魚津市長激励会
- 8 ●オープンキャンパス
●若年者ものづくり競技大会
●技能五輪全国大会二次予選会
- 9
- 10 ●創魂祭・能開大フェア
●就職支援ガイダンス
(10月～2月)
- 11 ●応用課程：開発課題
中間発表
- 12 ●魚津市長激励会
●ビジネスプランコンテスト
- 1
- 2 ●ポリテックビジョンin新川
●専門課程：総合制作発表会
●応用課程：開発課題発表会
- 3 ●学内合同企業説明会
●卒業式
●オープンキャンパス



入校式

球技大会

オープンキャンパス

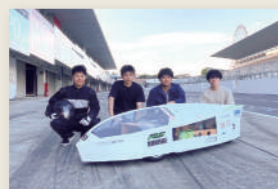
創魂祭

ポリテックビジョンin 新川

卒業式

サークル活動

大会出場
しました!!



電気自動車サークル

麻雀しています!



ボードゲームサークル

放課後の
ライブが楽しみ♪



軽音サークル

皆でやる試合
盛り上がります!



フットサルサークル

資格取得を
目指そう!!



アイ・オー研究サークル

一緒に筋トレ
しようぜ!!



筋トレサークル

自由にモノづくり!!



ものづくりサークル

Welcome! my Daily Life in Nookaidai

それぞれの個性や
趣味を活かした能開大生たちの
1日の過ごし方。

Schedule

- 7:00 - 8:00 起床
- 8:00 - 8:40 朝食・通学
- 8:50 - 12:15 授業
- 12:15 - 13:00 昼食
- 13:00 - 16:25 授業
- 16:30 - 17:30 夕食・自由時間
- 18:00 - 22:00 アルバイト
- 22:30 - 23:30 入浴
- 0:00 就寝

電気エネルギー制御科 1年

稲垣 碧月

出身校：富山工業高等学校

寮
[女子寮]

実家から電車での通学が困難だと判断し、学生寮を選びました。敷地内にあるので、寮から1分で学校に行けます。平日は授業が終わった後、アルバイトをしています。アニメを鑑賞したり、休みの日はよく外に出かけたりして過ごしています。

自由時間が
いっぱい!!

	月	火	水	木	金
1限	シーケンス制御	数学	電気回路I	物理	機械工作実習
2限	シーケンス制御	数学演習	電気回路I	物理	機械工作実習
3限	シーケンス制御	コンピューター工学		保健体育I	機械工作実習
4限	シーケンス制御	コンピューター工学		英語	機械工作実習

寮

[男子寮]

生産機械システム技術科 1年

高田 怜典

出身校：金沢市立工業高等学校

プライベート
充実!!

地元が石川県金沢市と離れているため、学生寮に入りました。学生寮の良いところは学校の敷地内にあるため、授業が始まるギリギリの時間まで寝ていられます。また、忘れ物をした場合も休み時間に取りに行けるため安心です。自分の部屋では、勉強をしたり友人とゲームしたりして過ごしています。

Schedule

- 8:00 - 8:50 起床・朝食・通学
- 8:50 - 12:15 授業
- 12:15 - 13:00 昼食
- 13:00 - 16:25 授業
- 16:30 - 18:00 下校・夕食
- 18:00 - 22:00 アルバイト
- 22:00 - 0:30 入浴・自由時間
- 1:00 就寝

	月	火	水	木	金
1限	自動化機器	情報機器実習	ロボット機器実習	精密加工応用実習	安全衛生管理
2限	自動化機器	情報機器実習	ロボット機器実習	精密加工応用実習	製品材料設計
3限	ロボット機器	通信ネットワーク		精密加工応用実習	精密加工応用
4限	ロボット機器	通信ネットワーク		精密加工応用実習	安全衛生管理

色々なことに
打ち込めます!!

生産電子情報システム技術科 2年

松澤 大雅

出身校：入善高等学校

電車バス
[実家から]

Schedule

- 7:00 - 7:40 起床・朝食・準備
- 7:40 - 8:40 通学
- 8:50 - 12:15 授業
- 12:15 - 13:00 昼食
- 13:00 - 16:25 授業
- 16:25 - 17:30 下校
- 18:00 - 23:00 アルバイト
- 23:00 - 0:00 夕食・自由時間
- 0:00 就寝

朝日町の自宅から電車と魚津市民バスを利用して通学しています。通学時間が長いので様々なアーティストの音楽を聴きつつ、LINEの返信をしています(笑)。移動中に自分の好きなことができるのが良いです。休みの日は、友人と遊びに行ったり、自宅でギターを弾いて過ごしています。学校では休み時間にスマホのゲームをやっています。

	月	火	水	木	金
1限	組み込みデバイス設計実習	AI技術応用	通信プロトコル実装設計	電子回路設計製作応用実習	創造的開発技法
2限	組み込みデバイス設計実習	AI技術応用	複合電子回路応用設計技術	電子回路設計製作応用実習	創造的開発技法
3限	EMC応用実習	開発課題		開発課題	開発課題
4限	EMC応用実習	開発課題		開発課題	開発課題

Schedule

- 6:00 - 7:50 起床・朝食・準備
- 7:50 - 8:30 通学
- 8:50 - 12:15 授業
- 12:15 - 13:00 昼食
- 13:00 - 16:25 授業
- 16:30 - 17:10 下校
- 17:10 - 19:00 自由時間
- 19:00 - 20:30 夕食・入浴
- 20:30 - 22:00 トレーニング
- 22:00 - 0:00 勉強
- 0:00 就寝

電子情報技術科 1年

高橋 慶至

出身校：富山第一高等学校

車

[実家から]

駐車場も広くて
快適です

富山市から車で通学しています。家から学校までの距離を考えて車通学にしました。通学中は大好きな音楽をひたすら聴いており、行動の自由度が高いところが車通学の良いところだと思います。休日は友達とドライブに行き、古着屋巡りや車をカスタムしています。授業の課題は休み時間に進めています。

	月	火	水	木	金
1限	電磁気学	数学	電気数学演習	電子情報数学I	電気電子工学実験
2限	電子工学	数学演習	電気回路	保健体育I	電気電子工学実験
3限	電子情報数学I	電子工学		物理	組み込みソフトウェア基礎実習
4限	アルゴリズム基礎	マイクロコンピュータ工学		英語	組み込みソフトウェア基礎実習

授業料等

入校料

専門課程 169,200円
応用課程 112,800円

授業料

年間 390,000円
前・後期二分割納入 (半期分は195,000円)
※各科で使用する教科書、作業服等は、個人負担です。

授業料延納制度

所定の手続きを行うことにより、最長2か月間納付期限が延長されます。

授業料分納制度

所定の手続きを行うことにより、最大4回に分けて納付することができます。

授業料減免制度

当校の在校生及び入校予定者へ、授業料振込の案内に資料を同封しています。
授業料の減免については、成績要件や所得要件の基準があり、当校規定に従い申請することができます。

融資制度

●技能者育成資金融資制度 (労働金庫)

当校の校長から推薦を受けた学生が、学費等への充当資金を、成績や収入を審査のうえ、労働金庫から融資される制度があります。(有利子)

融資上限額 (1年当たり)	
自宅通校	自宅外通校
600,000円	690,000円

●国の教育ローン (日本政策金融公庫)

入校と在学中に掛かる費用を対象とした公的な融資制度です。固定金利で最大350万円まで貸付を申請することができます。貸付には収入要件がありますので、詳しくは、日本政策金融公庫のホームページをご参照ください。

※一定の要件に該当する場合は、最大450万円まで貸付を申請することができます。

●魚津市実践技術者育成資金制度

一定の要件を満たす学生を対象に、入学金及び奨学金相当の資金を無利息で貸与する制度があります。(魚津市で定めた要件を満たす者には返還免除あり)

日本学生支援機構奨学金については、厚生労働省所管である北陸職業能力開発大学校は奨学金貸与対象となりませんので、ご注意ください。

早月寮

自宅から通学が困難な学生のために、敷地内に鉄筋3階建ての早月寮 (学生寮) があります。全室が個室で、男子用 (124室) と女子用 (11室) があり、希望者は選考のうえ入寮することができます。

■経費負担

経費負担は、3食含み、月額で約47,200円程度です。

内 訳 食 事 約 30,000円/月
施設使用料 4,700円/月
共 益 費 等 約 12,500円/月
※個室で使用した電気料金は、別途個人負担です。

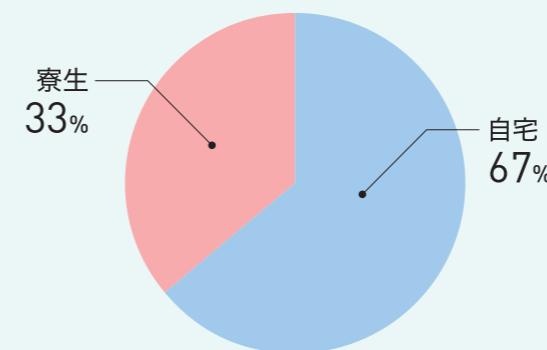
■居室の広さ・主な設備

面 積 : 約 10㎡
居室の設備 : 机、椅子、電気スタンド、タンス、ベッド、カーテン、エアコン
共有設備 : 食堂、ロビー、浴室、洗濯室、お手洗い

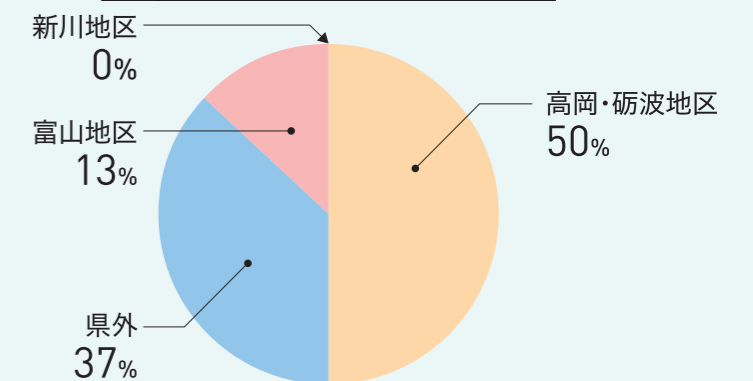


■寮生の出身割合 (令和5年度入校生)

1 寮利用者と自宅通学者の比率



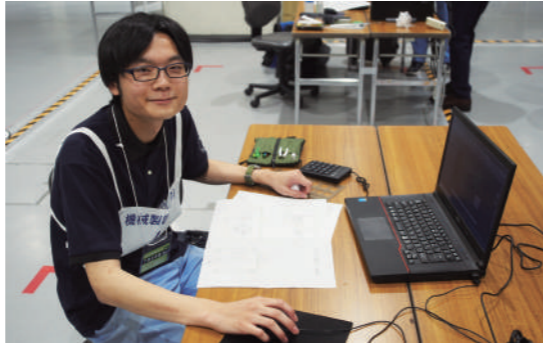
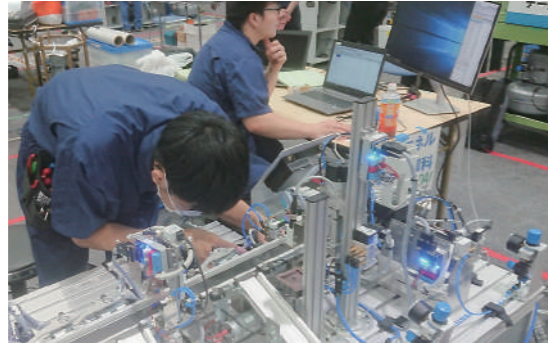
2 寮利用者の実家地区の比率



Dormitory

若年者ものづくり競技大会 (中央職業能力開発協会主催)

20歳以下の若者で未就業者を対象とした競技大会です。
令和5年度は当校から「メカトロニクス」「機械製図」の職種で出場しました。
令和4年度の機械製図では敢闘賞を受賞しました。



技能五輪全国大会 (厚生労働省主催)

企業、職業能力開発施設、工業高校等の23歳以下の青年技能者を対象とした競技大会です。技能五輪国際大会の選手選考を兼ねています。
令和5年度は愛知県国際展示場で開催され、「電子機器組立て」職種に富山県代表として出場しました。



ビジネスプランコンテストHIT2023 (Hokuriku Innovation Trial-2023) (北陸大会)

企業や学校からICTを活用した技術・商品・サービスのアイデア、ビジネスプラン、ビジネスモデルを発掘し、地域の活性化に寄与することを目的とした大会です。ビジネスプランコンテスト2023(北陸大会)に出場し、「アイ・オーデータ賞」「ケーブルテレビ富山奨励賞」を受賞しました。
【発表テーマ】「プール事故ゼロへ!安心してください!ミテマスヨ」
【チーム名】DigitalLife Savers(デジタルライフセイバーズ)



ポリテックビジョン in 新川 (北陸能開大主催)

2月に当校で開催しているポリテックビジョンでは、学生の学びの集大成として総合制作・開発課題の展示・発表を行っています。



第1回 6/15 土 第2回 7/28 日 第3回 8/3 土 第4回 10/26 土 第5回 3/23 日

募集科 専門課程 ●生産技術科 ●電気エネルギー制御科 ●電子情報技術科

学校概要紹介、入試情報説明、施設見学、体験授業など実施します。日程・お申込み方法など、詳しくは当校ホームページをご覧ください。



令和7年度 専門課程入校試験の日程一覧

募集科および定員



入校試験等の日程

入試形態	試験科目	第2志望科	出願期間	試験日	合格発表	入校手続期間	入校料納入期間
一般推薦(公募制) ★学校推薦型選抜	数学Ⅰ 面接	可能	令和6年 10月1日(火) } 10月8日(火)	令和6年 10月16日(水)	令和6年 10月28日(月)	令和6年 10月29日(火) } 11月11日(月)	
自己推薦(A) ★総合型選抜	数学Ⅰ 面接	可能	令和6年 11月18日(月) } 12月16日(月)	令和6年 12月25日(水)	令和6年 12月27日(金)	令和7年 1月6日(月) } 1月17日(金)	令和7年 2月18日(火) } 3月3日(月)
一般(全国統一) ★一般選抜	数学Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ	可能	令和6年 12月23日(月) } 令和7年 1月28日(火)	令和7年 2月6日(木)	令和7年 2月17日(月)	令和7年 2月18日(火) } 3月3日(月)	
自己推薦(B)※ ★総合型選抜	数学Ⅰ 面接	可能	令和7年 3月3日(月) } 3月11日(火)	令和7年 3月17日(月)	令和7年 3月19日(水)	令和7年 3月21日(金) } 3月26日(水)	令和7年 3月21日(金) } 3月26日(水)

※自己推薦(B)は実施しない場合があります。

受験資格 「一般推薦」は令和7年3月に高等学校を卒業見込みの方
「自己推薦」および「一般」は、高等学校を卒業した方(令和7年3月に卒業見込みの方を含む)
または、高等学校卒業と同等以上の学力を有すると認められた方
※社会人を対象とした事業主推薦制度があります。

詳細は各入校試験の募集要項あるいは「北陸能開大」(本校の略称です)のホームページをご覧ください。

なお、「一般推薦」や「自己推薦」で不合格になった方が、「一般」で、同一校同一科を第一志望とされている場合は受験手数料が免除になります。また、入校料納入後、令和7年3月31日以前に入校辞退を申し出た場合、上記の入試形態を問わず、入校料を返金いたします。



Q1

名前が大学校と
なっていますが、普
通の大学と違うので
すか？

A1

当校は「職業能力開発促進法」に基づき設立された厚生労働省所管の“大学校”です。「学校教育法」で定められている大学ではありません。ものづくりの基本を習得し、企業の製造現場での最新の技能・技術に対応できる人材を養成しています。

Q2

専門課程を修了し
て、すぐに就職する
ことは可能ですか？

A2

可能です。その場合は「短大卒」と同等に扱われます。また、応用課程を修了した場合は「大卒」と同等に扱われます。

Q3

バイクや車での通学
はできますか？また
最寄り駅からバスは
ありますか？

A3

駐車場、駐輪場を完備しているため、バイク、車および自転車での通学が可能です。入校後、学務課に申請して許可を受けてください。バスは魚津駅、西魚津駅から運行しています。

Q4

工業のことは何も知
らない普通科から
進学しても大丈夫で
すか？

A4

工業科出身の進学者は約1/3です。また、当校は少人数授業で基礎から学ぶことができるカリキュラムを組んでいるので、ものづくりに興味があれば文系であっても問題ありません。

Q5

女子学生はどれくら
いいるのですか？

A5

生産技術科3名、電気エネルギー制御科1名、電子情報技術科7名、生産機械システム技術科2名、生産電気システム技術科3名、生産電子情報システム技術科2名、合計18名の女子学生が在籍しています。
(令和5年12月末現在)

Q6

大学院への進学は
可能ですか？
また、その実績はあ
りますか？

A6

志望する大学が当校の応用課程修了を「学士」と同等と認めた場合、大学院への受験が可能となります。当校からも国立大学の大学院進学者が出ています。また、職業能力開発研究学域を受講し、学位授与機構から生産工学修士を取得する道があります。

Q7

応用課程には、どの
ようにして進学でき
るのですか？

A7

専門課程から応用課程に進学するためには、入校試験を受けて合格する必要があります。入校試験には、推薦入試（書類審査と面接）と一般入試（専門的実技能力を問う筆記試験と面接）があります。

Q8

奨学金制度はあり
ますか？

A8

P25の融資制度のほか、自治体が設けている奨学金のうち、当校学生が利用できる奨学金があります。詳しくは、住居地の自治体にお問い合わせください。

Q9

授業は何時から始
まりますか？
またアルバイトはで
きますか？

A9

授業は8時50分から16時25分までで、1時限は100分です。放課後や休日など学業に差し支えない範囲でアルバイトをすることは可能です。



学生ホール

食堂・休憩スペース



E 棟

電子制御実習室
電気計測実習室など
生産電気システム技術科



D 棟

ロボット実習室・
システム開発室など
応用課程3科

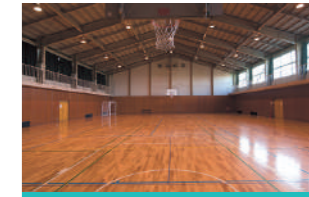


H 棟

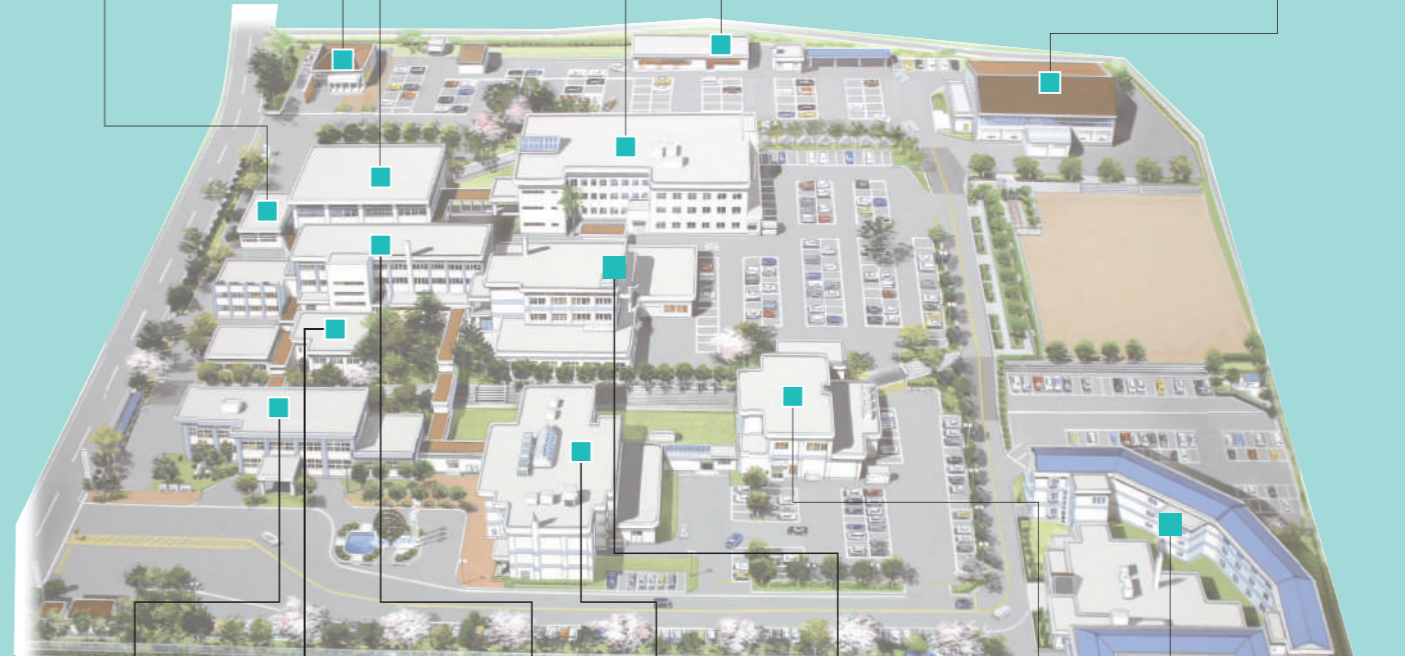
電気エネルギー制御科



図書館



体育館



本館

総合案内および受付
学務課・総務担当
地域支援センター



F 棟

各種教室・談話室・就職支援室
専門課程3科



C 棟

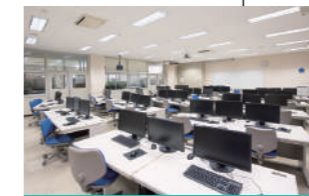
デジタル制御実習室・
電子基礎実験室など
電子情報技術科 など



G 棟

産業用ロボット実習室
各種教室

電気エネルギー制御科 など



A 棟

多目的ロボット室・CAD室
機械設計室など

専門課程3科



B 棟

多目的実習場
レーザー加工室など

生産技術科



早月寮

学生寮